



感染症対策を進めながら今年度のゴールを目指していきます

早いもので2月が終わり、3学期も3月を残すのみとなりました。残りの登校日は6年生13日、5年生17日、1～4年生16日です。特に、6年生につきましては、子どもたちはもちろんのこと、保護者の皆様も複雑な心境になっていることと思います。

さて、この1年を振り返ると、今年も度重なる緊急事態宣言やまん延防止措置により感染症対策に振り回され、思うような教育活動ができませんでした。しかし、このような状況下でも、子どもたちがいろいろと経験できるように、教職員とPTA・地域コーディネーター・郷づくり・運営協議会の皆様とが協議し、工夫しながら教育活動に取り組んできました。その中で子どもたちは、地域の「ひと・もの・こと」との出会い、縦割り活動や幼稚園・保育園児・中学生・大学生など異年齢の人たちとの交流を通じて、多くの経験・学習を積み重ねることができました。社会や地域、学校で活躍する大人や中学生・大学生、上級生の背中を見て学び、感謝の気持ちをもったり成長したりできています。ご家庭で1年前・半年前の姿と現在の姿を比べ、頑張ったことやできるようになったことを認め、褒めてください。また、お世話になった方への感謝の気持ちや次の目標をもつことができるような声かけもお願いします。

本年度、「**自分のよさを実感し、学び合う喜びを味わう神興っ子の育成**」という重点目標を掲げて、各種教育活動を展開してきました。保護者の皆様をはじめ、学校運営協議会や地域コーディネーター、PTA役員の皆様等のご理解とご協力が、子どもたちの健やかな成長につながったと考えています。本年度も残りわずかとなりましたが、卒業式や修了式まで、さらに前進できるように努めていきます。

CS神興：子どもたちの地域貢献活動!!

本年度の教育活動が終了しますが、CS神興では、年間を通じて多くの方に支えられ、子どもたちは1年間無事に過ごすことができましたし、多くの経験や体験をすることができました。

子どもたちも、お世話になった地域のために自分たちが何か貢献できることはないかということで、写真のような活動に取り組みました。4年生はフードロスを削減し、困っている家庭に食事を提供する『フードドライブ』に、6年生は卒業プロジェクトで、校区内に落ちているごみ回収に取り組みました。このような活動を自ら考え、取り組んだ子どもたちに、拍手!!です。来年度もこのような活動に取り組むことにより、地域を大切にする気持ちを育てていきます。



上
4年生フードドライブ
左
6年卒業プロジェクト

3月の主な行事予定

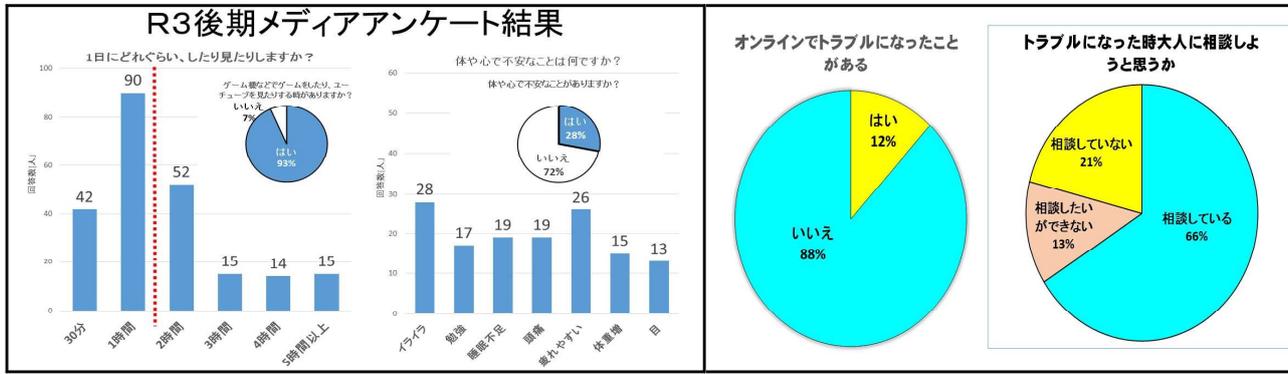
日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	火	お別れ集会(児童のみ入替実施)		17	木	第127回卒業証書授与式	
2	水	スマホケータイ権教室3~6年 学校運営協議会		18	金		
3	木	薬物乱用防止教室5,6年		19	土		
4	金	委員会活動 PTA専門委員会		20	日		
5	土			21	月	春分の日	
6	日			22	火		
7	月	PTA本部役員会		23	水	給食終了 大掃除	
8	火			24	木	令和3年度修了式	
9	水	PTA親子レク6年		25	金		
10	木	挨拶運動 6年デイキャンプ		26	土		
11	金			27	日		
12	土			28	月		
13	日			29	火		
14	月			30	水		
15	火	6年給食最終日(卒業お祝い給食)		31	木		
16	水	6年修了式					

学年末学年始休業日(春休み)は、3月25日~4月5日までとなります。また、令和4年度の始業式は、4月6日(水)です。ご確認ください。

4月の主な行事予定(あくまで予定です。変更になることもあります)

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 6日(水) 離任式 赴任式 始業式 8日(金) 給食開始 11日(月) 入学式準備 大掃除 12日(火) 第128回入学式 15日(金) 全学年発育測定 委員会活動 19日(火) 1年生給食開始 20日(水) 挨拶運動 | <ul style="list-style-type: none"> 21日(木) 児童地域別顔合わせ会 22日(金) 歓迎集会・遠足(弁当の日) 集団下校 23日(土) 学習参観 学級懇談会 PTA総会 25日(月) 家庭訪問(~28日) <p style="text-align: right;">※各学年とも、視力・聴力検査を行います。</p> |
|---|---|

ゲーム依存・ネット依存・情報セキュリティ



子どもたちのメディアアンケートから、使用時間や健康面、オンライン上のトラブルなどに関する課題が見つかりました。学校では子どもたちに、「スマホやゲーム使用は1時間までにしよう」と呼びかけていますが、その時間を超えて使用している子が全体の約4割います。心身の不調を訴える子が約2割おり、長時間使用している子ほどその頻度が高いです。また、オンライン上でトラブルに遭った子も全体の約1割おり、そのうち3割強は大人に相談しない・できないと回答しています。これらの状況を放置しておく、心身に重大なトラブルを引き起こしたり、対人関係のもつれが生じ、深刻な状況に陥る可能性があります。できるだけ早くの対応が必要だと考えます。

ICT機器は使いようによって便利になったり、人に害を与えたりするツールです。これからの社会で必要となるのは、「ICT機器に振り回されず、セルフコントロールしながら、便利なツールとして有効に活用できる力」です。学校ではそのための学習を進めていますが、実際に子どもたちが使用する場や機会の多い各ご家庭で、メディアに関する教育やルールづくりを進めてください。